



小学校理科教育

▶▶▶▶ 地域子ども教育学科 准教授 金田裕之

1 - 児童が理科の見方・考え方を働かせる授業づくり

○研究内容(論文)

「ICTを活用した理科の見方・考え方を働かせる学習指導に関する研究
～小学校4年理科「空気と水」の事例研究を通して～」

(浜松学院大学 研究論集 第19号 pp143～154 共著 2023/03)

<今年度取組予定>

「(仮)科学研究において「考え方」を働かせるためのFigJam活用法に関する研究」

2 - 児童が授業に関する自然事象への関心を高める手立て

○研究内容(論文)

「魅力ある理科学習づくり」(単著 2020/02)

(公益財団法人山崎自然科学教育振興会第24回山崎賞(教員の顕彰)受賞)

○関連書籍

「今、総合的な学習」(静岡大学教育学部附属浜松小学校著 第一法規 共著 1999/10)

執筆担当 第3章2節「文化的な営みを大切にした「教科」」

1 社会や文化とのつながりを実感していく「教科」

2 「教科」の授業づくり

実践事例 理科6年「鉱物や化石を集めて宝物をつくろう」

5年「自分だけの宝石、飾り物、置き物をつくろう」



大学での理科の授業の様子

理科教育に関する大学での研究は今年度始めたばかりですが、小学校教諭、理科指導主事のときに学んだこと、実践したことなどを振り返りながら、学生指導と共に取り組んでいます。児童が関心をもちそうな実験や活動、ICTを活用した効果的な指導について深めていきたいと考えています。また、6年生のプログラミングの授業に関する授業支援の体制を、早く整えたいと思っています。

3 - 教員育成を軸とした学校経営

○研究内容(論文)

1 「教育活動の充実、教職員の育成を図るための、学校運営における校長としての在り方・教職員への働きかけ～教職員及び校長自身の観・論等の涵養を意識した取組～」

(令和4年度受賞者研究論文成果集 pp128～129 単著 2025/6)

2 「『磐周教育への提言』に基づく教職員育成を推進する校長のリーダーシップ」

(第70回静岡県校長会教育研究小笠・榛原大会研究集録 pp87～92 単著 2018/03)

○相談に応じられる分野

上記2点の論文は、それぞれ小学校長(1)、中学校長(2)のときに、多くの方から助言や資料提供をいただきながら作成したものです。現在の大学でも教師を目指す学生指導にも生きていると思います。学校経営・教員育成の一事例として御紹介することは可能です。